

予算決算常任委員長報告

令和5年6月30日

今期定例会において、予算決算常任委員会に審査付託となりました議案2件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る6月28日に委員会を開催し、担当部長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第71号「令和5年度三次市一般会計補正予算（第2号）（案）」外議案1件については、審査の結果、全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第71号の備北地区消防組合消防本部・三次消防署新庁舎建設事業の実施に当たっては、備北地区消防組合と連携して、早期に地元への丁寧な説明を行うなど、円滑な推進を図られたい。また、議会に対しても進捗に応じて丁寧な説明と報告に努められたい。

電力・ガス・食品等価格高騰対応生活応援給付事業については、市内に本社がある三次藩札取扱い加盟店での使用率が年々下がっている状況の中で、できるだけ地元企業で使用してもらえるような仕組みづくりを今後検討されたい。

住民税非課税世帯等臨時特別給付金や子育て世帯生活支援特別給付金（大学生等世帯分）事業など現金を給付する事業については、今後、マイナンバーカード活用を検討されたい。

過年災害農地復旧事業及び過年災害農業施設災害復旧事業においては、今後、受益者の負担軽減を図るため、受益者負担の上限を定めることも検討されたい。

議案第72号「令和5年度三次市土地取得特別会計補正予算（第2号）（案）」については、公共用地先行取得に当たっては、市民のために、防災上適切に機能が発揮できるよう早期の計画作りに取り組まれたい。

以上、述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後、施策に十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。